

2020年度 下期
産業(医)保健研修会のご案内

申込NO	対象者	開催日時	会場	テーマ(内容)	日医認定単位	講師(分野)	駐車場	定員
44	A	9月4日(金) (19:00~21:00)	メインホテル1F会議室 (都城市上町8-9)	職場における糖尿病対策	専門(3) 2単位	中津留 邦展 相談員 (産業医学)	有	10
				健診で耐糖能異常を指摘された職員への事後指導や糖尿病治療中の職員への対処等についてお話しします。				
45	B	9月9日(水) (14:00~16:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	自分に合ったストレス対処法を見つける	—	工藤 智徳 相談員 (カウンセリング)	有	20
				認知行動療法や呼吸法、マインドフルネスを活用したセルフケア、怒りや感情のコントロールなどストレス対処法を学び、仕事で疲れている脳を休めるために自分に合った方法を考えます。				
46	B	9月10日(木) (13:30~15:30)	メインホテル1F会議室 (都城市上町8-9)	②メンタルヘルス対策 ～最新の判例から学ぶ労務管理のポイント	—	中村 康文 相談員 (カウンセリング)	有	10
				最新の判例を分析しリスクマネジメントに活かしましょう。				
47	AB	9月15日(火) (19:00~21:00)	串間市総合保健福祉センター (串間市大字西方9365-8)	ストレスチェックの効果的な活用法	専門(4) 2単位	江藤 敏治 相談員 (産業医学)	有	24
				ストレスチェックが従業員のメンタルヘルスセルフケアとなり元気にやりがいを感じ、企業が活気づくためのストレスチェックの在り方と企業支援について学びます。				
48	B	9月16日(水) (14:00~16:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	就業現場で使用される化学物質の毒性について	—	黒田 嘉紀 相談員 (産業医学)	有	20
				就業現場においては種々の化学物質が使用されているが、使用者はその毒性について十分理解していない場合もある。日々使用する化学物質の毒性とその対策について知っておきたいポイントを講演する。				
49	AB	9月18日(金) (19:00~21:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	精神科産業医から見た定期健康診断の重要性 (I)	専門(3) 2単位	植田 勇人 相談員 (メンタルヘルス)	有	20
				定期健康診断のチェックと二次受診率の向上は産業医の責務であるが、加療に繋がる二次受診が100%に満たない事業所が多い。メタボリックシンドロームの放置は数年後重篤な身体症状となり、かつストレス耐性を低下させ、うつ状態を招かせることが知られている。よって、事業所においてはうつ病対策も視野に入れた二次受診勧奨が重要となってくる。				
50	B	9月24日(木) (14:00~16:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	②メンタルヘルス対策 ～最新の判例から学ぶ労務管理のポイント	—	中村 康文 相談員 (カウンセリング)	有	20
				最新の判例を分析しリスクマネジメントに活かしましょう。				
51	B	10月1日(木) (14:00~16:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	産業医のつかいかた	—	田中 伸明 相談員 (産業医学)	有	20
				事業所の産業保健活動の充実に向けて、産業医をどのように活用すれば良いのか解説します。				
52	B	10月2日(金) (14:00~16:00)	メインホテル1F会議室 (都城市上町8-9)	職場における生活習慣病対策	—	中津留 邦展 相談員 (産業医学)	有	10
				健診結果の事後指導や生活習慣病を有する職員への対処等についてお話しします。				
53	B	10月7日(水) (14:00~16:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	ほめて伸ばすコツは、認め方	—	工藤 智徳 相談員 (カウンセリング)	有	20
				大切なのは認め方です、ほめることが目的ではありません。労働者へ助言・指導・対話していくコツをお伝えします。労働者が自分自身を認めるための関わり方や傾聴の秘訣、相手によっても伝え方が変わること学びます。				
54	B	10月8日(木) (14:00~16:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	ハラスメントを防止するために	—	島原 竜一 相談員 (カウンセリング)	有	20
				職場におけるハラスメントが、何が問題なのか、どうすれば防ぐ事ができるのかを、事例と共に学びます。				
55	B	10月9日(金) (13:30~15:30)	メインホテル1F会議室 (都城市上町8-9)	産業医のつかいかた	—	田中 伸明 相談員 (産業医学)	有	10
				事業所の産業保健活動の充実に向けて、産業医をどのように活用すれば良いのか解説します。				

申込NO	対象者	開催日時	会場	テーマ(内容)	日医認定単位	講師(分野)	駐車場	定員
56	B	10月14日(水) (13:30~15:30)	メインホテル1F会議室 (都城市上町8-9)	職場全員のハラスメント対策 ~快適な職場づくりをめざして~	—	上西 有加 相談員 (カウンセリング)	有	10
				2020年6月より新たな法制化が進み、職場におけるパワハラ防止のために、雇用管理上必要な措置を講じることが事業主に義務づけられました。新たな基準やグレーゾーンを学びながら、快適な職場づくりや部下指導について学びます。				
57	A	10月15日(木) (19:00~21:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	両立支援の実際	専門(3) 2単位	鈴木 斎王 相談員 (産業医学)	有	20
				「治療と職業生活の両立」支援対策事業について病院産業医としての経験を交えながら概説します。				
58	AB	10月20日(火) (19:00~21:00)	串間市総合保健福祉センター (串間市大字西方9365-8)	行動変容理論に基づく 健康診断事後保健指導の事例検討	実地(1) 2単位	江藤 敏治 相談員 (産業医学)	有	24
				現在の健康診断事後指導は従来の保健指導に加え職種などの背景因子を加味した指導が必要不可欠な要素となっている。行動変容を導く保健指導の実際をロールプレイを通して学ぶ。				
59	B	11月5日(木) (13:30~15:30)	メインホテル1F会議室 (都城市上町8-9)	感性の違いからみる ダイバーシティコミュニケーション	—	上西 有加 相談員 (カウンセリング)	有	10
				ダイバーシティとは何か? 男性脳型・女性脳型に潜む、当事者間の感性の違いから生じるコミュニケーションギャップとその解消法を学びます。				
60	B	11月6日(金) (13:30~15:30)	延岡市職業訓練支援センター (延岡市土々呂町4丁目4390-1)	産業医のつかいかた	—	田中 伸明 相談員 (産業医学)	有	25
				事業所の産業保健活動の充実に向けて、産業医をどのように活用すれば良いのか解説します。				
61	AB	11月10日(火) (19:00~21:00)	串間市総合保健福祉センター (串間市大字西方9365-8)	長時間労働者の面接指導	実地(1) 2単位	江藤 敏治 相談員 (産業医学)	有	24
				産業医による長時間労働者への面接は事業場には必須項目である。過重労働が心身に与える影響を伝えるとともに長時間労働を行っている従業員の個性性を考慮した面接指導が重要となる。その面接方法についてロールプレイを利用して学ぶ。				
62	B	11月12日(木) (13:30~15:30)	メインホテル1F会議室 (都城市上町8-9)	③休職者の職場復帰支援 ~最新の判例から学ぶ労務管理のポイント	—	中村 康文 相談員 (カウンセリング)	有	10
				最新の判例を分析しリスクマネジメントに活かしましょう。				
63	A	11月13日(金) (19:00~21:00)	延岡市職業訓練支援センター (延岡市土々呂町4丁目4390-1)	職場における糖尿病対策	専門(3) 2単位	中津留 邦展 相談員 (産業医学)	有	25
				健診で耐糖能異常を指摘された職員への事後指導や糖尿病治療中の職員への対処等についてお話します。				
64	B	11月17日(火) (13:30~15:30)	延岡市職業訓練支援センター (延岡市土々呂町4丁目4390-1)	ハラスメントを防止するために	—	島原 竜一 相談員 (カウンセリング)	有	25
				職場におけるハラスメントが、何が問題なのか、どうすれば防ぎ事ができるのかを、事例と共に学びます。				
65	AB	11月18日(水) (19:00~21:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	建設現場における死亡災害の実態と せき損等職業性外傷	専門(1) 2単位	高木 元也 研究員 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所(研究グループ部長)	有	40
				建設業は、いまだ年間300人を超える死亡災害が発生し、全産業の1割弱の産業規模にも関わらず、その発生割合は3割程を占めています。本研修では、建設現場で繰り返し発生している死亡災害、せき損等職業性外傷などの実態、建設現場で死亡災害が多発する要因、ヒューマンエラーを踏まえた効果的な労働災害防止対策などを解説します。				
66	A	12月2日(水) (19:00~21:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	精神疾患と自殺対策	専門(4) 2単位	中村 究 相談員 (メンタルヘルス)	有	20
				宮崎県は人口10万人当たりの自殺者数が全国ワースト10位以内であったが、県を挙げての取り組みにより、徐々に減少傾向にある。自殺者を減らすためにプライマリケアの医師や産業医に何が出来るかを考える。				
67	B	12月3日(木) (14:00~16:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	③休職者の職場復帰支援 ~最新の判例から学ぶ労務管理のポイント	—	中村 康文 相談員 (カウンセリング)	有	20
				最新の判例を分析しリスクマネジメントに活かしましょう。				

申込NO	対象者	開催日時	会場	テーマ(内容)	日医認定単位	講師(分野)	駐車場	定員
68	B	12月9日(水) (13:30~15:30)	延岡市職業訓練支援センター (延岡市土々呂町4丁目4390-1)	ほめて伸ばすコツは、認め方	—	工藤 智徳 相談員 (カウンセリング)	有	24
				大切なのは認め方です、ほめることが目的ではありません。労働者へ助言・指導・対話していくコツをお伝えします。労働者が自分自身を認めるための関わり方や傾聴の秘訣、相手によっても伝え方が変わること学びます。				
69	B	12月16日(水) (13:30~15:30)	メインホテル1F会議室 (都城市上町8-9)	ストレスマネジメント ~自分の健康は自分で守る~	—	上西 有加 相談員 (カウンセリング)	有	10
				メンタルヘルスとは？からセルフケアの必要性まで。自分の職場は自分で創る、自分の健康は自分で守る。セルフケアの重要性を学びながらメンタルヘルスの基礎を学びます。				
70	B	12月17日(木) (14:00~16:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	両立支援における産業看護師、保健師の役割	—	鈴木 斎王 相談員 (産業医学)	有	20
				両立支援における病院以外の医療職の役割について概説します。				
71	B	2021年 1月8日(金) (14:00~16:00)	延岡市職業訓練支援センター (延岡市土々呂町4丁目4390-1)	職場における生活習慣病対策	—	中津留 邦展 相談員 (産業医学)	有	24
				健診結果の事後指導や生活習慣病を有する職員への対処等についてお話しします。				
72	B	1月13日(水) (14:00~16:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	組織の活性化を促す<問題提起から問題解決へ>	—	吉岡 俊彦 相談員 (カウンセリング)	有	20
				組織が上手く回らない原因として、問題提起ばかりしてネガティブ思考に陥り、建設的な意見が取り入れられないことがあります。そのことにより組織の活性化が阻まれ、ストレスが増していきメンタル不全に陥ることがあります。如何にポジティブ思考で問題解決を図るかを考えていきます。				
73	B	1月14日(木) (14:00~16:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	カウンセリングとメンタルヘルス	—	島原 竜一 相談員 (カウンセリング)	有	20
				職場のストレスとメンタルヘルス、相談窓口の対応・相談対応の進め方について学びます。				
74	AB	1月14日(木) (19:00~21:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目110)	長時間労働者の面接指導	実地 2 単位 (1)	江藤 敏治 相談員 (産業医学)	有	20
				産業医による長時間労働者への面接は事業場には必須項目である。過重労働が心身に与える影響を伝えるとともに長時間労働を行っている従業員の個性性を考慮した面接指導が重要となる。その面接方法についてロールプレイを利用して学ぶ。				
75	AB	1月21日(木) (19:00~21:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	この1年間、産業保健はどのように動いたか	更新 (1) 2 単位	矢崎 武 相談員 (労働衛生関係法令)	有	40
				行政発の資料から産業保健の動向が見えてきます。産業保健にかかわる報道発表資料、通達を基に、この1年間の動きをわかりやすく解説します。				
76	B	1月26日(火) (13:30~15:30)	延岡市職業訓練支援センター (延岡市土々呂町4丁目4390-1)	組織の活性化を促す<問題提起から問題解決へ>	—	吉岡 俊彦 相談員 (カウンセリング)	有	24
				組織が上手く回らない原因として、問題提起ばかりしてネガティブ思考に陥り、建設的な意見が取り入れられないことがあります。そのことにより組織の活性化が阻まれ、ストレスが増していきメンタル不全に陥ることがあります。如何にポジティブ思考で問題解決を図るかを考えていきます。				
77	C	1月28日(木) (14:00~16:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目111)	第2回 産業看護職研修会	—	江藤 敏治 相談員 (産業医学) 湯川 裕美 (産業保健専門職)	有	40
				産業看護職としていますが、一般の看護師、保健師、MSW等幅広くご参加ください。ハラスメント対策と予防をテーマに第1部では、江藤敏治先生に「みんなが楽しく元気に働くことができる職場環境づくり」についてご講演頂きます。第2部では、最新の情報を交えて意見交換の時間を設けます。				
78	AB	2月4日(木) (19:00~21:00)	延岡市職業訓練支援センター (延岡市土々呂町4丁目4390-1)	この1年間、産業保健はどのように動いたか	更新 (1) 2 単位	矢崎 武 相談員 (労働衛生関係法令)	有	24
				行政発の資料から産業保健の動向が見えてきます。産業保健にかかわる報道発表資料、通達を基に、この1年間の動きをわかりやすく解説します。				
79	B	2月9日(火) (13:30~15:30)	延岡市職業訓練支援センター (延岡市土々呂町4丁目4390-1)	カウンセリングとメンタルヘルス	—	島原 竜一 相談員 (カウンセリング)	有	24
				職場のストレスとメンタルヘルス、相談窓口の対応・相談対応の進め方について学びます。				

申込NO	対象者	開催日時	会場	テーマ(内容)	日医認定単位	講師(分野)	駐車場	定員
80	AB	2月16日(火) (14:00~16:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	生活支援機器、リハビリ支援機器等の安全性に関する配慮について ロボット介護機器を始めとする新たな介護福祉機器やリハビリ用機器の普及に向けて配慮してもらいたい事項について紹介します。ロボット技術への期待やその導入効果、継続利用するための制度的な課題などを、機械安全の観点から検討します。	専門(1) 2単位	岡部 康平 研究員 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	有	40
81	AB	2月18日(木) (14:00~16:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	職場でのアルコール依存症に対する対策 職場でのアルコール依存症に関する気づきや専門治療への導入、職場復帰のポイントについてご紹介します。国のアルコール依存症に対する施策、アルコール依存症の本人への支援・家族への支援についても学びます。	専門(4) 2単位	直野 慶子 所長 宮崎県精神保健福祉センター(精神科 専門医・指導医)	有	20
82	AB	2月18日(木) (19:00~21:00)	都城市北諸県郡医師会 (都城市姫城町8-23)	この1年間、産業保健はどのように動いたか 行政発の資料から産業保健の動向が見えてきます。産業保健にかかわる報道発表資料、通達を基に、この1年間の動きをわかりやすく解説します。	更新(1) 2単位	矢崎 武 相談員 (労働衛生関係法令)	有	30
83	AB	2月19日(金) (19:00~21:00)	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	精神科産業医から見た定期健康診断の重要性 (II) 定期健康診断のチェックと二次受診率の向上は産業医の責務であるが、加療に繋がる二次受診が100%に満たない事業所が多い。メタボリックシンドロームの放置は数年後重篤な身体症状となり、かつストレス耐性を低下させ、うつ状態を招来させることが知られている。よって、事業所においてはうつ病対策も視野に入れた二次受診勧奨が重要となってくる。	専門(3) 2単位	植田 勇人 相談員 (メンタルヘルス)	有	20